



農福（ノウフク）連携とは？ はじめての「農福連携セミナー」参加者募集開始

株式会社マイファーム(京都府京都市、代表取締役：西辻 一真)は、「令和4年度農山漁村振興交付金（農福連携対策のうち普及啓発等推進事業）のうち農福連携に係る普及啓発及び連携体制の構築」の実施事業者として、「農福連携セミナー」への参加者の募集を開始いたします。農福連携について知るところから、具体的な一歩を踏み出すまでの普及啓発セミナーです。



「農福連携」とは

農福連携は、障害者等が農業分野で活躍することを通じて、持続可能な共生社会を生み出す取組です。

人手の確保や就労の場の創出をはじめ「農業」と「福祉」の双方の課題解決につながる取組として、様々な形で全国的な広がりを見せています。

開催概要

【日時】

2022年8月29日(月) 13:00-16:00

【講演内容】

農福連携に興味のある方に向けて第一歩の話を《総論》《農業者》《福祉団体》《企業等》の各視点から講師による講演を行います。

1. 《総論》農福連携が目指すもの ～地域を支える多様な共生社会～
講師：学校法人東海大学 教授 濱田健司氏
2. 《農業者による取組》夫婦2人のイチゴ畑。農福連携のきっかけと初めの一歩
講師：株式会社おおもり農園 代表取締役 大森一弘氏
3. 《福祉団体による取組》活躍の舞台は地域！地域の一員として、一人一人が輝ける農業の仕組みとは
講師：社会福祉法人喜和会 太陽の里 事業課課長 矢野真吾氏

【本件に関するお問い合わせ】

株式会社マイファーム 農福連携普及啓発等推進事業 事務局

TEL: 03-6435-9675 / MAIL: noufuku@myfarm.co.jp



4. 《企業よる取組》農業×福祉の枠を超え、持続可能な利益循環をめざす「商工農福連携」
とは

講師：株式会社八天堂ファーム 代表取締役 林義之氏

5. 農林水産省からの情報提供

6. ワークシート&フィードバック

各自の考えを整理・深める時間と、東海大学濱田教授によるアドバイス

※セミナーの内容は予告なく変更する場合がございます。

【受講方法】オンライン(Zoom 接続)

※リアルタイム視聴が難しい場合も、お申込み頂きますと、後日録画 URL をお送りさせていただきます。

【対象】農福連携に興味のある方全般（農業生産者、農業経営者、社会福祉法人、企業経営者、担当者等）

【定員】応募者多数の際は先着順とさせていただきます。

【受講料】無料

【申込】下記「お申込みフォーム」からお申込みください。

▼お申し込みフォーム

<https://survey.mynavi.jp/cre/?enq=3Mr7uUhsI14%3d>

▼リーフレットはこちら (PDF)

https://myfarm.co.jp/wp-content/uploads/2022/08/20220829noufuku_seminar.pdf

株式会社マイファーム(<https://myfarm.co.jp/>)

本社所在地：〒600-8216 京都府京都市下京区東塩小路町 607 番地 辰己ビル1階

代表者：代表取締役 西辻 一真

設立日：2007年9月26日

資本金：100,000,000円

事業内容：耕作放棄地の再生及び収益化事業／体験農園事業(貸し農園、情報誌の発行)

農業教育事業(社会人向け新規就農学校、農業経営塾)／農産物生産事業および企業参入サポート

流通販売事業(農産物の中間流通・通信販売)

【本件に関するお問い合わせ】

株式会社マイファーム 農福連携普及啓発等推進事業 事務局

TEL: 03-6435-9675/MAIL: noufuku@myfarm.co.jp